



東京金山会通信 No.38

東京金山会 広報担当 (藤山善夫)
☎080-5525-0435
✉fujiyama.d.siren@ae.auone-net.jp

今年のゴールデンウィークは、久しぶりに「宣言無し」で迎えたものとなりました。期間中、比較的晴天に恵まれたこともあり、3年ぶりに活発な人の往来が戻ってきた印象。金山との往来もまた、これまで通りに出来るようになる日も近いのかもしれないね。

「かねやま市」スタート!

～ふるさと金山の産物を東京に住む金山出身の方々へお届けします～

金山町地産地消推進委員会様のご協力のもと、東京金山会では7月より毎月「かねやま市」を開催する運びとなりました。今回は、「かねやま市」東京金山会の事務局担当のみなさんへ、この取り組みについて伺いました。

「かねやま市」開催のきっかけは?

東京にいても、テレビの番組やニュースで金山が取り上げられたり、ふとした時に、故郷の景色や思い出がよみがえることがよくあります。そんなときに「あの時に食べた懐かしい味を味わいたい」と思っても、もちろん山形県産などスーパーなどに行けば近い品物はありますが、こと「金山で味わった味そのもの」となると、手に入れるのは容易ではありません。東京に住む金山出身の方々を念頭に、こうした思いにこたえる機会・場を作ろうと思ったのが、きっかけです。

どんなものを提供するの?

金山産の「つや姫」や落花生、地酒などの常設品、毎月の開催に合わせて厳選した季節の産物を提供する予定です。毎月の開催日に合わせ金山から直送していただきます。

皆さんにメッセージ

町の皆様のご協力もあり開催までこぎつけることが出来ました。あらためて感謝申し上げますとともに、これからがスタートですので、引き続き、どうぞ宜しくお願いいたします。



東京金山会の会員の皆さま宛に、こちらのパンフレットを6月開催予定の総会のご案内とともに郵送し、ご案内しています。

開催日：初回7月2日(土)、2回目7月30日(土)
以降は毎月最終土曜日に開催
会場：東京金山会事務所 (最寄り駅：JR山手線 西日暮里駅)

No.196

「森の子ども図書コーナー」

交流サロンぼすと内



『ボクはじっとできない』
(バーバラ・エシャム/作
マイク&カール・ゴードン/絵
岩崎書店)

じっとできないデイヴィッド。注意力も集中力もなく衝動的で、いつも授業のじまばかりして、なにをやって先生に怒られてばかり。ある日、自分が失敗する理由に気がついたデイヴィッドは考えぬいてすばらしい解決策を思いつきます。

ADHD(注意欠如・多動性障害)をもつ少年が、自分の特性に「気づき」、対策を「発見」する物語。発達障害がなくても、あるいは発達障害があればなおのこと、自らの課題に気づき、自分で自分を管理する方法を発見することは大切です。その望ましい考え方を、かわいらしい絵と分かりやすい文で紹介する絵本です。



※()内作者名

襲大鳳-かさねおとり-[上] 羽州ぼろ鳶組⑩(今村翔吾)
襲大鳳-かさねおとり-[下] 羽州ぼろ鳶組⑩(今村翔吾)
ふしぎの国のパード9 (佐々大河)

今月は3冊!

「図書室だより」

中央公民館内 9:00 ▶ 16:00



『むかしむかしあるとどろに、やっぱり死体がありました。』
(青柳碧人/双葉社)

日本昔ばなし×本格ミステリ。「かぐや姫」「おむすびころりた」「わらしべ長者」「さるかに合戦」「ぶんぶく茶釜」。果たしてこれらの昔ばなしがどんなミステリになったのか。誰もが知っているあの話の「もうひとつの結末」。各作品を通してのテーマが隠されており、それぞれのつながりも楽しい短編集です。



『なぜかうまくいく人の気遣い100の習慣』
(藤本梨恵子/明日香出版社)

「相手に心の矢印を向ける」「それが気遣いの基本である」とを教えてくれる本です。相手に心を向ければ優しい気持ちになれる。相手への気遣いは自分への気遣い・・・読み終えた後、きっと自分を愛おしく感じるのではないのでしょうか。小さな気遣いができる誰かが大きなチャンスを手でくれます!

雨が降り続く6月、外で遊べないときはおうちでゆっくり読書はいかがですか? ぜひ本を借りに来てくださいね。

地域おこし協力隊 通信 No.9

隊員 本間 真生

今年度の「やんばい」はポストカードを発行します

こんにちは!協力隊の本間です。昨年度は、かわらばん「やんばい」を季刊発行しました。たくさんの方に読んでいただきありがとうございます!今年度は、「やんばい」ポストカードを毎月発行します。四季折々の風景や食べ物などのコト、モノを詰め込んで、町民の皆さんへ手紙を書くように発行していきます。是非、手紙を書きたい時、誰かに贈り物をするときにポストカードを使っていただけたら嬉しいです。皆さんのお力を借りながら、金山の暮らしや風景がさらさらいんな方へ広がっていったら良いなと思っています。

実は、ポストカードは2種類作っていました。つくしとかたくりの花です。皆さんの家にはどちらのデザインが届いたでしょうか?他の柄が欲しい場合は、役場・中央公民館・マルコの蔵・シエネスハイム金山にもあるので、是非お手にとってください!毎月発行、頑張ります!!



Facebookで活動を発信しています!ぜひチェックしてください!

どちらが届きましたか?皆さんに金山の四季をお届けします。どうぞお楽しみに!



金山杉俳句会報 第四六三回



かねやま紅風会

春兆す万象目覚む鳥の聲
たんばばが咲きて軽やか歩数増ゆ
星川 キエ子
岸 昭子
烟るよにしつとり降り降るや花の雨
鈴懸の花咲く母校のチャイムの音
高橋 洋子
そよ風の庭に笑顔とさくら草
風に乗る空を黄に染む杉花粉
鶴沼 よし子
目に触れるもの皆優しい木の芽風
仮縫の鐘に写る柴木蓮
阿部 一代
金縷梅が咲きて始まる花紀行
暮れて尚立去り難き花吹雪
栗田 弥超
晩春の極楽鳥羽花博さぬ
合鴨の禰となりぬ花筏
菅越 庄司 けみ子
荒屋 阿部 勝子
長閑かさや緑に寛ぐ老夫婦
夫の想ひ仏間に香る春の花
桜咲く或りし主の夢を追ふ
初山葵咽ぶ泪の母想ふ
古老木老ひても桜の侑打かな
子犬連れ桜吹雪の屋下り
菅越 庄司 けみ子
荒屋 阿部 勝子
燕の子体より大きな口を開け
菜の花や野良着姿に恋をして
若鮎の早瀬を昇る故郷へ
七日町 青柳 キエ子
出羽の里少し遅れの花日和
ゆるやかな川面を下る花筏
想ひ出を胸に抱きしめ夕桜
七日町 柴田 栖静
深みゆく春の一日の穏やかさ
桜餅友と語りし夢いくつ
野に一步春の芽吹きのパラダイス
上 台 阿部 一步
春耕や息吹大地の音高く
北進へ伸びる高速春の富士
山狭の荒瀬を下る春の川